

Day

3

タイトル

1. 廃棄物管理改善に向けた資金調達  
(3) 国連人間居住計画によるアフリカの廃棄物管理プロジェクト形成支援

発表者

国連ハビタットアフリカ事務所 上級居住調査官 Thomas Chiramba

要約

発表者は、UN-Habitatが行う持続可能な廃棄物管理に関する活動について、以下のとおり説明した。

廃棄物管理とは、廃棄物の発生、収集・運搬、処理またはリサイクル、最終処分から構成される。各段階で、サービス利用者、政策決定者など様々なアクターが関与している。持続可能な廃棄物管理のためには、リソースを配分する強い政治的意志が不可欠である。廃棄物管理への投資は他部門と比較して非常に小さい(例えば、水部門2.42USD/人に対し、廃棄物管理部門には0.09USD/人のみ)。

UN-Habitatの実施するプロジェクトは、以下のとおり。

・「ビクトリア湖の水・衛生計画」 達成事項: 1) 廃棄物収集サービスの改善、2) 埋立地と糞便汚泥処理場をバイオダイジェスターと組合わせた革新的な処理施設モデル

・「Kisii郡における廃棄物管理の改善」 活動内容: 1) 廃棄物データの収集、2) 長期戦略の策定、3) 道路清掃に従事する青少年の所得向上。

・「アディスアベバKoshe処分場のリハビリ」 活動内容: アディス・アベバのKoshe処分場崩壊後の復旧、処分場運営にかかる現場能力向上。

・「Bahir Darにおける処分場改善」 活動内容: 福岡方式衛生埋立処分場の建設とその建設・運営・維持管理にかかる現場能力向上

プロジェクト開発支援に関し、支援を決定する手順は次のとおり。

1. 廃棄物管理の改善における都市のニーズ評価、2. 効果的な介入の特定、3. コンセプトノート作成、4. ステークホルダーの参画と意思決定者からの政治的支援、5. 資金を申請する都市への支援。

プロジェクト開発支援に関する要件は以下のとおり。

1. プロジェクト実施を支援する適切な地方の組織制度、適切な政策と法制度、経済性、2. 資金調達の見込み、炭素排出削減の可能性、他のセクター(都市計画、輸送、エネルギーなど)との統合、地域プロジェクトなどへの適合